

ごみ問題を考える会

ニュース NO. 6
2002年11月29日

— 市長との懇談報告続編 —

発行責任



轟清秀- 222-2011
北原 宗子 221-0508
舟越記美代 222-2396

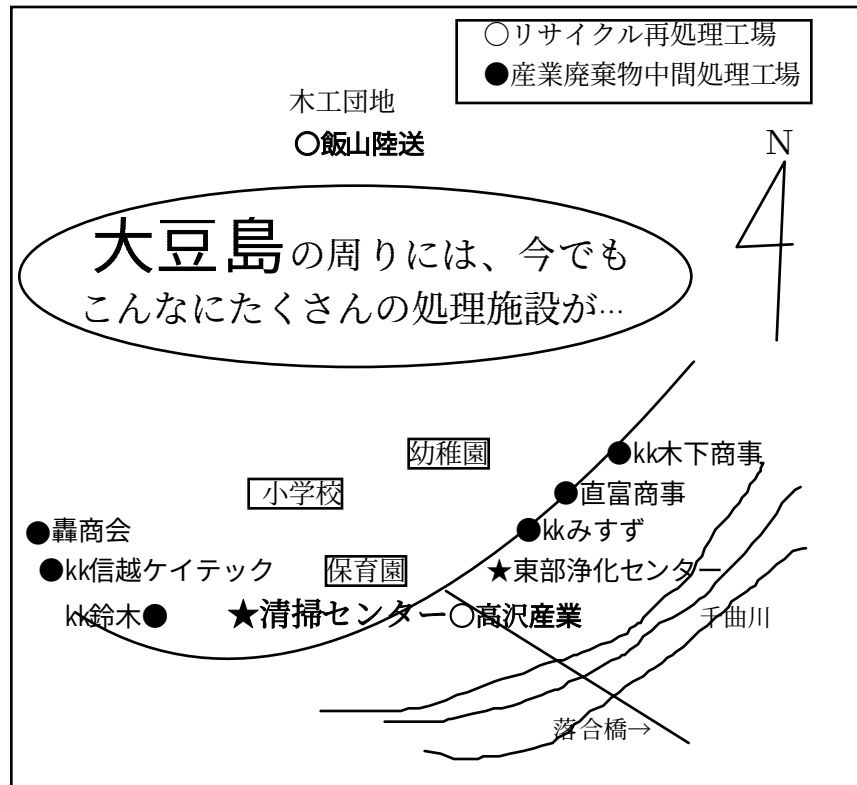


分散化することも
将来において
考えている

複合汚染も考え、国の
基準以上の調査もしま
す。

市長は、十一月七日
の懇談の中で、「分散
化することも将来にお
いて考えている」と言
いました。その将来を、
今回の施設においては
非、考えてほしいと思
います。

懇談の席で町田環境部長
はこのようにも言いました。
私達が心配するのは、ま
さにその複合汚染です。も
うこれ以上の処理施設は造
つて欲しくない。一極集中を
止め分散化を求めます。



まずは発生抑制を！
市長は、「環境パート
ナーシップ」や、「ごみ
減量再資源化委員会」で
トレー削減などした。と
のことでしたが、もっと
生産者が、処理や、リサ
イクルのことを責任持っ
て考えて欲しいと思いま
す。

みんなで考えましょ
う！

それと、私達消費者も、
考えていかなければいけ
ない問題だと思います。

そのためには、処理施
設を一地域に決めて話し
を進めるのではなく、長
野市そして近隣の住民み
んなで知恵を出し合っ
てすすめて行かなければ
ならないと思います。

素材で分けるのではな
く、容器ということで
分ける

プラスチック容器包装
リサイクルの為の分別は、
プラスチックの素材や種
類で分けるのではなく、
容器・包装ということで、
一緒になる為、プラスチッ
クに含まれている様々
な、添加剤が混ざり合
い、有害物質を排出
すると言われているま
す。

添加剤は、企業秘
密になっている為、
私たちが見分けられ
る物ではありません。

プラスチックのリサ
イクルは、びん・かん・
紙類と違い、専門家の中
でも研究課題となってい
ます。

容器包装のリサイクルは
安全…？ 有効…？

プラスチックには
様々な化学物質が…

☆可塑剤
かわそざい
やわらかくする。農薬に類似
している

☆難燃剤
なんねんざい
燃えにくくする

幼児の突然死との関係が疑わ
れている。

・テトラプロモビスフェ
ノールAなど

☆熱安定剤
ねつあんていざい
熱で変化しないように
する

・ステアリン酸鉛など

☆酸化防止剤
さんかぼうしざい
酸化しないようにする

・ベンゾフェノンなど

☆滑剤
かつざい
滑らかにする

・流動パラフィンなど

☆帯電防止剤
たいでんぼうしざい
静電気が起こらないようにする

ポリオキシエチレンアミンなど

☆造核剤
そうかくざい
透明にする

リン酸エステルナトリウムなど

超党派の国会議員で
「化学物質による大気汚
染を考える会」もでき、
「杉並病」や様々な化学
物質による被害について
話し合われています。



37万人のゴミは
大豆島だけでなく
みんなが考えましょー！



“数は力です！” ～未来のこどもたちのために～
環境をよくしたいと思っている 大勢の皆さんの参加を待ってまーす！！

裏面も
お読みください